

もどだ
えるの
加加
具



成年間
For Adult Only
未成年の購入および閲覧を
禁じます

前回のあらすじ

ある日、作戦の疲れを癒やすため
赤城は一時の休息を取る。

しかし、そこに現れた一人のマッサージ師の手によって
全身の力も抜かれて彼の愛撫と肉棒によって骨抜きにされてしまう。

一方、帰りの遅い赤城の身を案じた加賀は
赤城の捜索に向かおうとするが、
そこに謎の人物から、ある場所に向かうように指示される。
曰く、そこに赤城がいると。

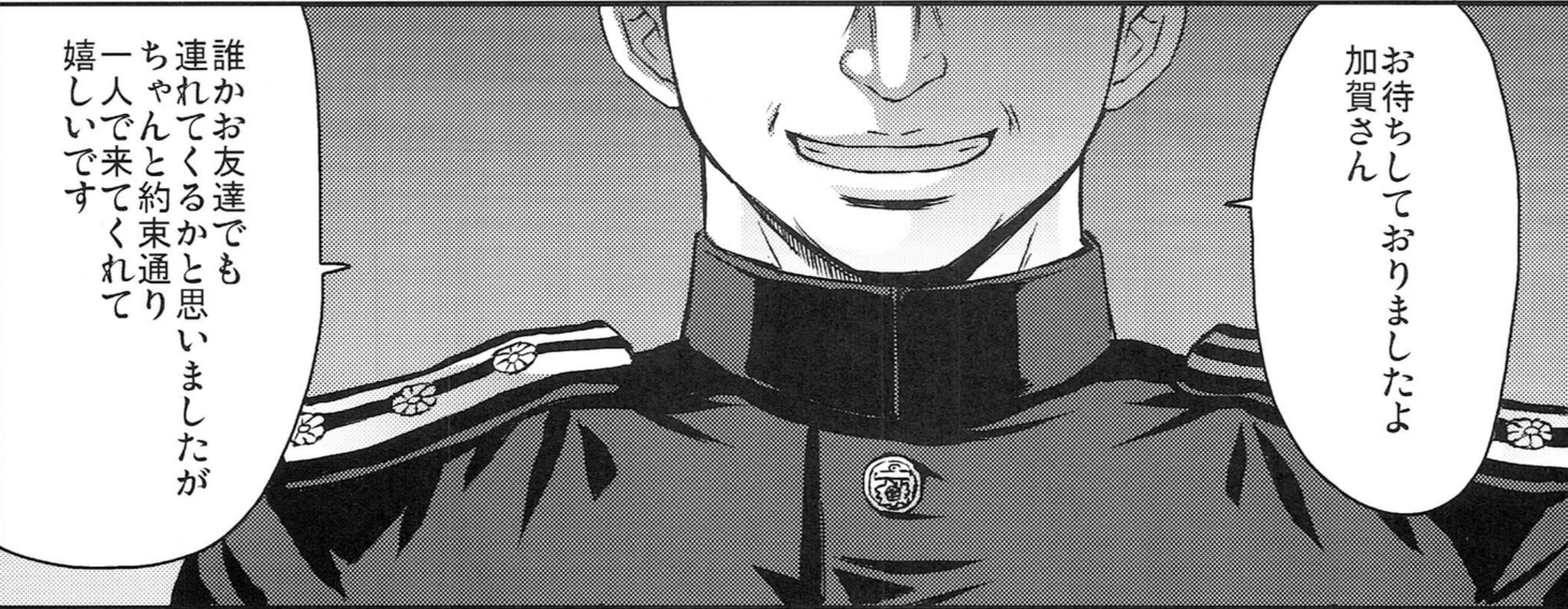
一抹の不安を抱えながら
加賀は一人約束の場所に向かうのであった…





ようこそ…

!



お待ちしておりましたよ
加賀さん

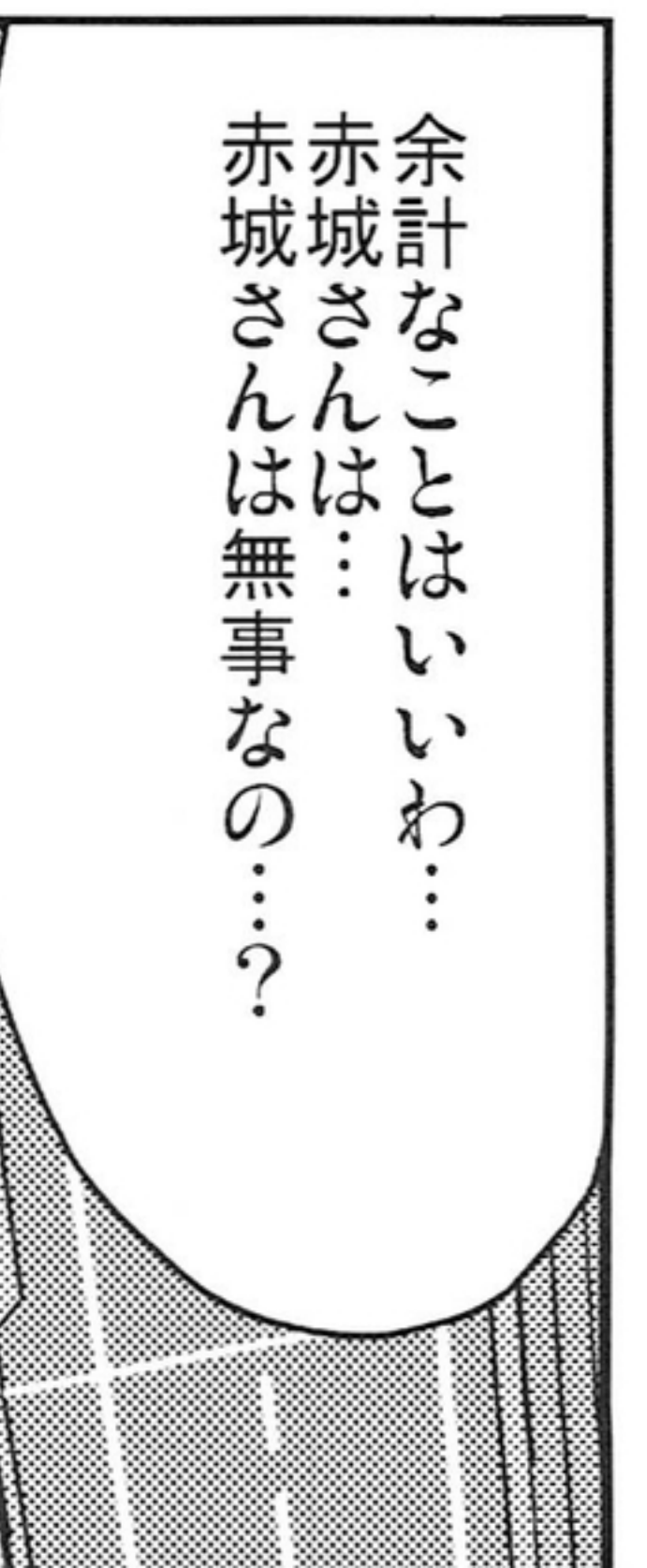
誰かお友達でも
連れてくるかと思いましたが
ちゃんと約束通り
一人で来てくれて
嬉しいです



大切なゲストですから
別の場所でおもてなしさせて
頂いてますよ



まあまあ
そう慌てずに…



余計なことはいいわ…
赤城さんは…
赤城さんは無事なの…?



…おっ
どうやらお前のお友達が
やっと到着したらしいぜ？

あ…？

加賀さん…？

あ…
赤城さんっ…?!



ちゅんと映ってるか…？
よくくお前の姿を
お友達に見せてやれよ

はっ…

はあい…

あんっ♡

はあっ♡

あっ♡

はっ♡

はあっ♡

ちゅちゅ
あんっ
はあっ



ちやんと
お友達に今何されてるか
教えてやれ

わっ：私は今…
この人達につ…
種付けされて…
いますっ…

あ…んっ♡

朝から…晩まで…
ずっとこの人達と…
せつくすしていますっ…



うおっ…
顔に出すぞっ…
こっち見ろっ…

ふあっ…

あっ♡

はい…っ♡



よろし
俺もお○んこの中に
たっぷり中出し
してやるぞ！

あっ…♡

ひあっ…♡

いっぱい
お○んこの中に
おちんぽミルク
ください…♡



へっへっへっへっ
見ての通りコイツは
すっかり俺達の
チンポに夢中さ

あ：
加賀さあん…

ここっ…
とっつても
気持ちよくて
たのしいよっ…♡



…とまあ
ご覧のとおり
我々のおもてなしを
大層気に入って
くれたようで…

連れて帰るには
難しいんじゃない
ですかね？

そんな…

赤城さんには
何か考えが…

ふん…

我々としても手荒な真似は
するつもりはないので
ご自由に連れ帰って
頂ければ結構ですが…

しかし
ただで還すわけには
いかないというのには
お察しいただけますかねえ



簡単な事です

何が
目的なの…?

……

貴方が
赤城さんの
代わりになれば
いい



私の用意した
男たちの相手を貴方に
して頂いて…

貴方が
その責めに耐え抜けば
赤城さんを解放して
あげましょう

せつ…
責め…?



^^^
^^^
^^^
……

加賀さんが屈した場合…
その時はお二人共
我々のより手厚いもてなしを
受けていただきますよ?



おおっ…
スベスベのモチモチで
いいケツしてるねえ

はっ…?

くっ…



…じゅっ?!

ズッ
ズッ

ああ…
見ず知らずの男に
こんな真似を
されるなんて…

遠慮しなくて
好きにだけ
声出してくれ
いいんだぜ?

でも…
赤城さんを無事には
連れて帰るためには
これくらいのこと…

んっ…

…



嫌っ…
そんな所っ…

…ムミ…

あっ…

はあっ…

ダメっ…
お尻の穴はっ…



あっ!

ぬるぬる

あっ

ぬるぬる
ぬるぬる
ぬるぬる

ああっ

くっ…

ぬるぬる
ぬるぬる



んっ…

んっ…

あっ…

ううっ…
そんなに執拗に
ねちっこく
舐め回さないでっ…

お尻の穴に
力を入れても…
舌が這いまわって…
力が…抜けていくっ…

ぬるぬる
ぬるぬる



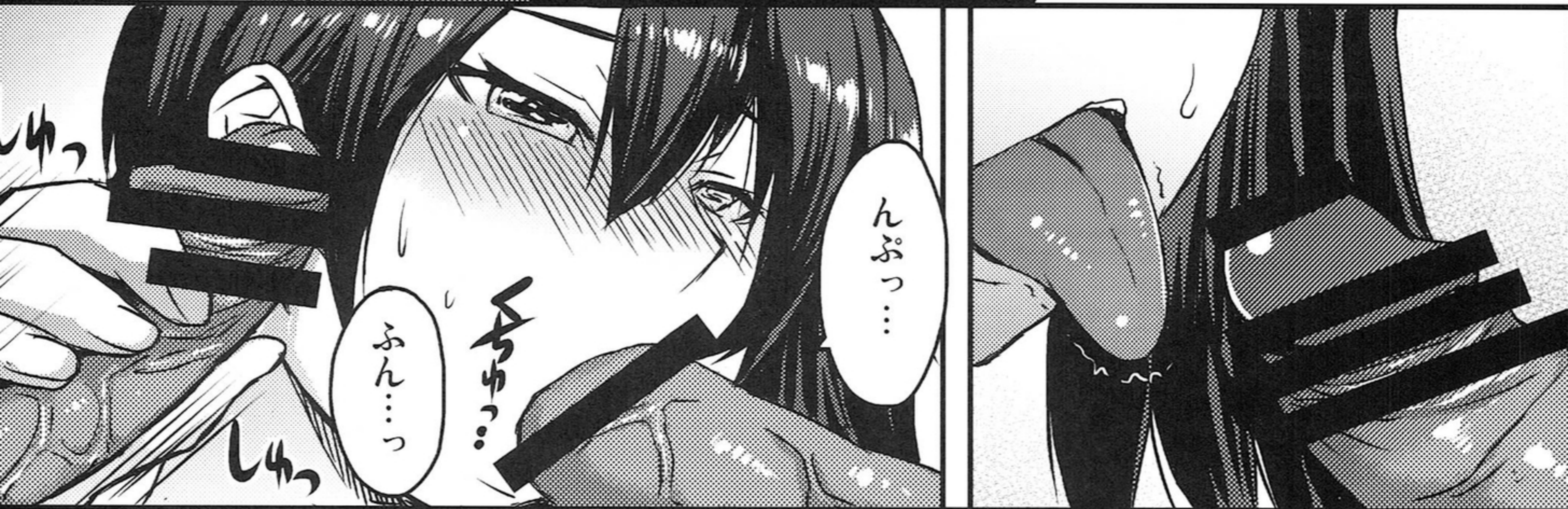
ほらよっ
チ○ポは何本でも
あるから
どれでも遠慮無く
しゃぶっていいぜ

うっ…

おい
後がつつかえてんだ
こっちも頼むぜ

くっ…

ぬっ



んぷっ…

ふん…っ



そうそう
なかなか手慣れた
もんだな
どこで覚えたんだ？

ふうっ…

んっ…

向こうの鎮守府で
提督のチ○ポでも
毎日しゃぶってたんじゃ
ねえか

ふんっ…

おいこっちを忘れんなよ
今度は胸も使って
気持よくしてみろ

えっ…？

こっ…
これどこの？

はあっ…

そうだな
なかなかいい感じだぞ…
スベスベの柔らかい肉で
チ○ポを丁寧に
絞り上げるように…

んっ…

あんっ…

はっ…

ケツ穴を舐め回されて
気持ちよくなりながら
チ○ポをしゃぶっていると
どんだんいやらしい気分にな
ってくるだろう？



よーしいい感じだ
パイ間の肉がオナホ並に
吸い付いてくるぞ

うおおおっ…イクッ…
顔に出すぞっ…!!
全部受け止めろっ…!!

んっ…

はあっ…

はああっ…

はむん…っ

んあっ…
あふあっ…?!

んむっ…

あっ…熱くてっ
どろどろしたのがっ…
顔につっ…!!



さて：
そろそろいい感じに
ケツ穴もほぐれた頃
じゃねえかな

…？

なっ…？！

いよいよお前のケツ穴に
チ○ポをねじ込む準備が
出来たって訳だ



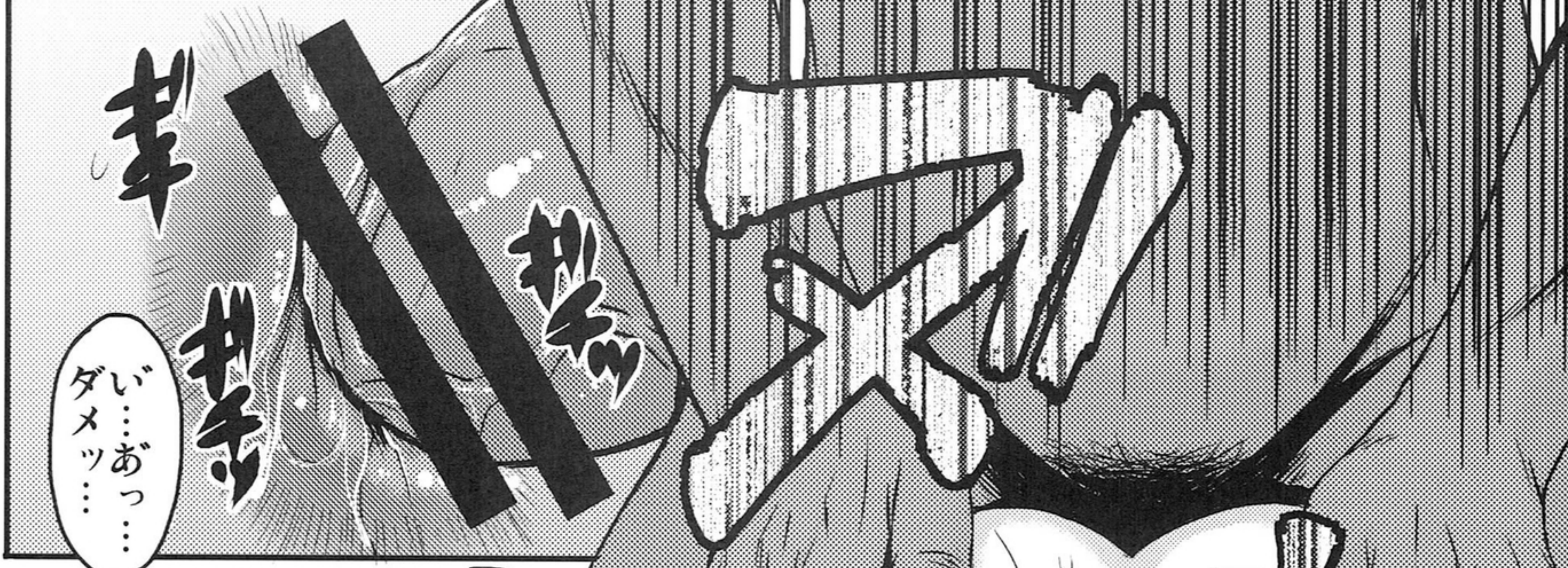
どんな風にも
ヨがるかな
楽しみだな

ちよっ…
まっ…待ちなさいっ

そんなの
入るわけ…

いっ…嫌っ…?!
ホントに入らないって…







オラアツ!!
いい加減降参して
ケツ穴から下品な音
鳴らすメス豚になれツ!!

アツアツ
アツアツ



ああ?
聞こえねえなあ

もっ...もう
これ以上はっ...

おいおい
せつかくここまでケツの穴が
拡がるようになったのに
ナニ寝言みてえな事
言ってたんだ?

アツアツ
アツアツ

はあ
アツアツ
アツアツ

……？
あれは……
赤城さん……？

加賀さん……

私を迎えに
来てくれたのね
ありがとう……



はっ……

はあっ

ああ……赤城さん……
私……もう……
ダメかもしれない……

でも
もういいのよ……

私と一緒に
ここに
残りましょう

だっ……
だめです……

一緒に
帰るって……

ごめんなさい……
でももうこれ以上
加賀さんを私のせいで
苦しめたくないから……

私とここに
残れないのなら
私を置いて一人で
鎮守府に帰って……

じゃあ
一緒に行きましょう

二人で
安らぎのある場所へ……

そんなの嫌よ……
赤城さんを残して
私だけ帰るなんて……





気のせいじゃ
ねえの？

いや…
俺もそう思う



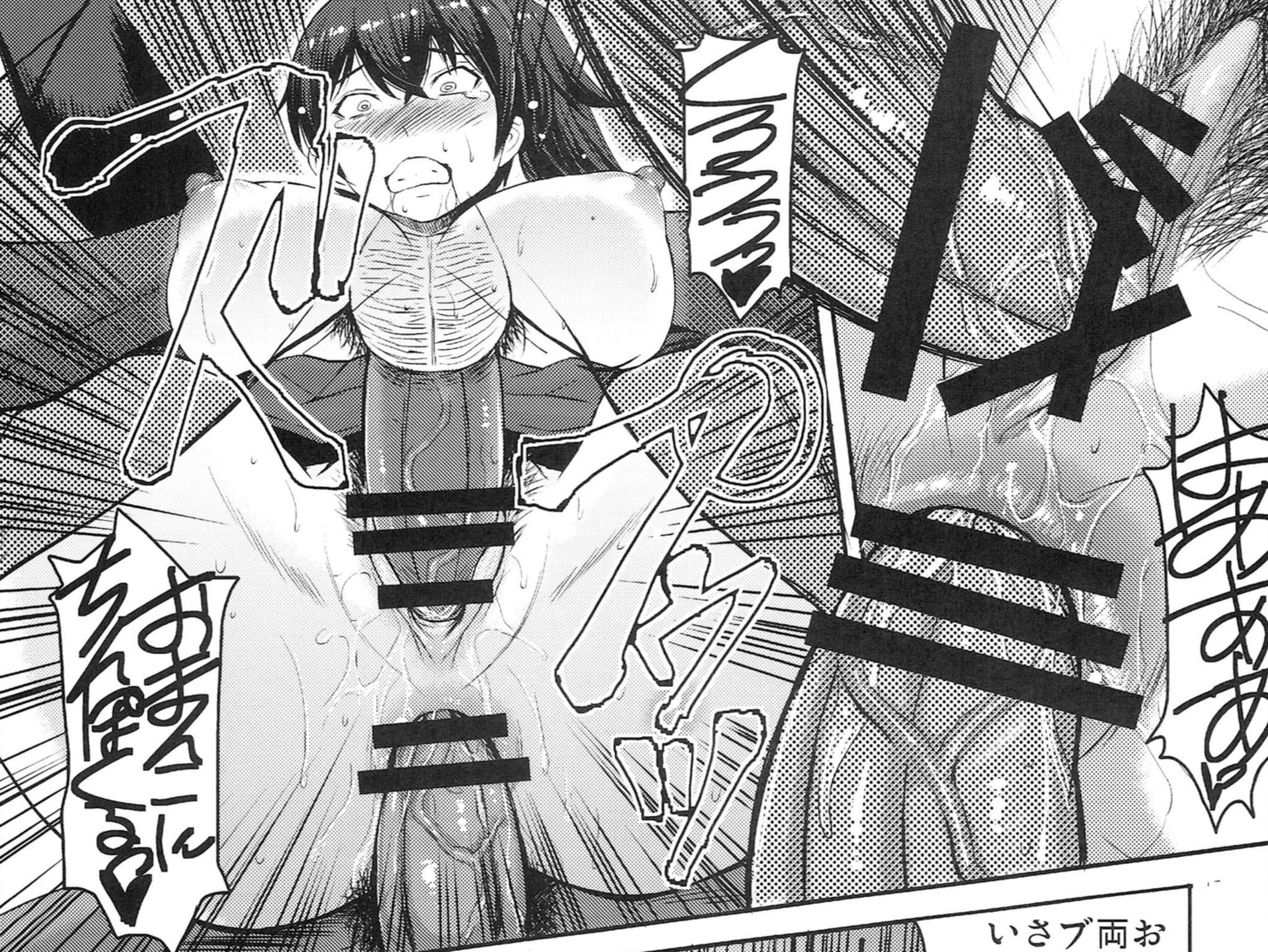
ん？
どうした？
コイツ急に体の力が
抜けた気がするが…



なるほどな…
お前からこれ見てみる



おいおいどうした？
さっきおみたくに
歯あ食い縛って
食い下がれよ？



おまへに
おまへに

アッ

アッ

あ
あ
あ



あい...っ♡

あ

あ

お〇んこも...おしりも...
りようほう...
きもち...イイツ...♡



おらおらっ!
両方の穴にチ〇ポ
ブチ込まれて
さっきよりも気持ち
いいだろ?

ズッ
ズッ

ズッ

あ

あ

あ



ねえっ…
赤城さんもこんな風に
気持ちよくなってるの？

ねえっ…

私も
赤城さんと一緒に
気持ちよくなりたいっ…♡



さっきから
何ワケの分かんねえ
こと言ってるんだ
コイツ？

さあな
我慢しすぎて
頭がおかしく
なっちゃったんじゃ
ねえのか？



おい
もつと奥まで
啜え込めよ!

あ

ん

ん

あ

あ



どうだ?
これでもまだ
鎮守府に赤城を
連れ戻したいとか
戯言を言うつもりか?

もう...
もういいのっ...

赤城さんと...一緒に
おちんぽしてもらえらなら
どこでも...
構わないのおっ...♡

ん

あ

ん

あ

あ

ん

ん

あ



それじゃ
お望み通り二人揃って
鎮守府に戻れない体
にしてやるよっ!!

はひっ

アッ

はひっ...
もっらめっ...

いっ...

イクッ...♡



見ろよ
あんなにだらしなく
ケツ穴開ききって
ヨダレ垂らしてやがる

さすがの加賀さんも
足腰立たないくらい
盛大にヨガって
くれちゃって…



見ろよ
あのご満悦そうな
顔を

皆さんご苦労でした
これで加賀さんの方も
我々が掌握することが
出来ました



しかし
この程度で君達は
満足して
いないですよね？

当たり前よ
まだ全然満足して
ねえな

思いの外早く
ノビちまったし…

早く続きを
やろうぜ

おっと…
コイツの方も
お目覚めかな？

慌てるなよ
後はたっぷり
控えてんだからさ

やっぱり
一航戦は違うね

いったんタガが
外れちゃうと
赤城よりこっちの方が
ガツツいて来るのか？

まあいいさ
赤城と同じように
たっぷりと可愛がって
やるよ

開いたケツの穴も
戻らなくなつて…

あっちの鎮守府の
ことなんか
綺麗さっぱり
忘れちゃう程にな…

END



あとがき。

またしても入稿前ギリギリのあとがきです。
今回は前回の赤城さんの本の続き、ということでやっと加賀さん描ける！と張り切って始めたんですが内容が難航しまして…
アナル攻めなのは最初から固まっていたんですが。何かこう加賀さんらしい要素でも入れられないものかなとかいろいろ考えてたら時間どんどん無くなっちゃって（汗）描くのは楽しかったですがなんともまだまだ描き足りぬこともあったかなと思われました。

自分の中で加賀さんは赤城さん合っただけの存在、というイメージなので一見死角の無いクールビューティーな印象でもその実寂しがり屋で赤城さんには弱い、というのが最近の印象で。
最近流行り(?)の「不器用クール」的なキャラだといいなと…でも今まであんまりそういう無口でクールなキャラって描いたこと無いんで果たして自分の描いた加賀さんこれでいいのかなとか思うこともあるんですが、この辺はまた色々描いて他の方の物も見てイメージ(或いは妄想)がどんどん深まっていくといいなと思います。

艦これ系は今後の展望として、一航戦も勿論なんですけど霧島さんとか金剛型何か描きたいなとか高雄いいなとかいくつか次の候補は上がっています。

阿賀野型姉妹やドイツ組もなかなか…そんなわけでまだまだ描きたいものがたくさんあるのでよろしければまた御覧ください。

なんか時間が切迫してて相変わらず変な文章になってるかもですけどとりあえず最後まで御覧頂いてありがとうございました。それではまた次の本でお会いしましょう。

2014. 6
黒龍眼



奥付
2014年6月22日
発行
爆乳フルネルソン
印刷
ユニフrint様

禁無断転載

Studio Cambria (bakunyu fullnerson homepage)
<http://studio-cambria.sakura.ne.jp/>

mail to: aap47400@hkg.odn.ne.jp

bakunyu fullner son

!!!CAUTION!!!

本書の未成年への販売、配布、および無断の販売、配布載を禁じます。

**DO NOT SELL FOR MINORITY AND DISTRIBUTE,
AND IT IS PROHIBITION TO REPRINT, TO SELL,
AND TO DISTRIBUTE IT WITHOUT PERMISSION.**

また、上記のことを違反した場合、違反した本人も罰せられることが
ありますのでご注意ください。

**THE ABOVE-MENTIONED IS PUNISHED
AND THE TRANSGRESSOR HIMSELF MIGHT BE PUNISHED
WHEN VIOLATING IT.**